

発生動向の概況

手足口病が急増しています。特に中予で多発し（第29週 定点当たり9.3人）乳幼児を中心に急激な増加傾向を示しています。今治地区でも徐々に増えています（同 2.6人）。この疾患は、まれに髄膜炎などの合併症を引き起こすことがあります。高熱、頭痛、嘔吐などの症状がある場合には早めに医療機関を受診しましょう。ヘルパンギーナ（夏かぜの一種）も、東中予で増加し始めました。特に今治地区での増加が顕著です。咽頭結膜熱（プール熱）は、今治地区でやや多発していますが、その他の地区では散發程度の発生です。いずれの疾患も、中予や今治地区での発生が中心ですが、これから県下各地へ拡がり、さらに患者数が増加すると予想されます。今後の動向に注意し、手洗い、うがいなどの感染予防対策を心がけてください。

7月以降、腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。例年、夏季に増加する傾向があります。高温・多湿の気候で、細菌の増えやすい時期になりました。適切な食品の取り扱いと石けん（液体石けんが望ましい）を使用した手洗いを心がけてください。特に、小児や高齢者など抵抗力の弱い方は、生肉や加熱不十分な食肉を食べないようにしましょう。

麻疹（はしか）の届出がありました。この疾患は通常4～5月に流行する疾患ですが、昨年は県内で7～9月に10歳代を中心に多発しました。麻疹（はしか）の予防にはワクチンが有効です。定期予防接種の時期（第1期：生後12～24ヶ月未満、第2期：小学校就学前の1年間、第3期：中学校1年生に相当する年齢、第4期：高校3年生に相当する年齢）に達している方は、体調のよい時に早めに予防接種を受けてください。特に第3期、第4期の対象年齢の方は、夏休み期間を利用して予防接種を受けましょう。なお、詳細については市町の予防接種担当課までお問い合わせください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症（結核は除く）

- 三類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 5例（O26 1例、O157 4例）
- 五類感染症：麻疹 1例（10歳未満 女性）

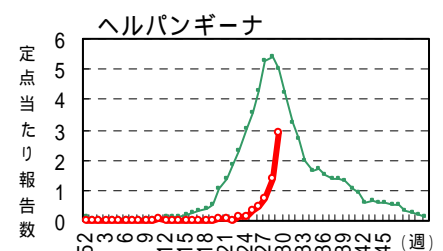
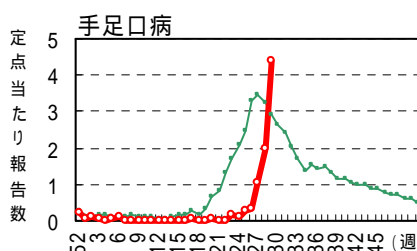
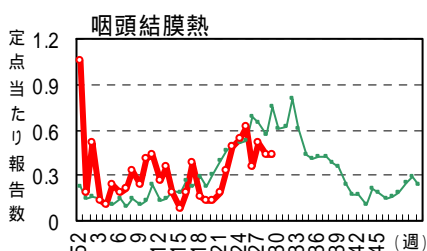
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載）

	愛媛県推移	県内の傾向
咽頭結膜熱	→ 0.4	今治地区では多発しているが、その他の地区では散發程度の発生。
A群溶レン菌咽頭炎	→ 0.8	7月に入り、県下全域で減少傾向。八幡浜地区でやや多発。
感染性胃腸炎	→ 4.9	依然患者数は多いが、県下全域で減少傾向。
手足口病	→ 4.4	中予で急増し、乳幼児を中心に多発。
ヘルパンギーナ	→ 2.9	東中予で増加傾向。特に今治地区で多発。
流行性耳下腺炎	→ 0.9	増減を繰り返しながら、県下全域で引き続き散發。

解析評価委員のコメントから

- 咽頭結膜熱：結膜炎のないアデノウイルス感染はまだ発生していますが、多くありません。（東予）
- 感染性胃腸炎：引き続き見られますが、軽症が多いようです。（中予）
- 手足口病：急増しています。発疹の出方が非典型的なものが多いようです。病初期にヘルパンギーナと診断されても、数日後に手足に発疹がでて手足口病だったというケースが非常に多く見られます。（中予）
- 流行性耳下腺炎：一部の園だけで流行っていましたが、だんだんと他の地域にもでてきました。（東予）引き続き多く見られます。（中予）
- その他：肺炎球菌による肺炎が多く見られます。（南予）

過去30週の動向（→：過去30週の動向、→：過去10年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

ブタの日本脳炎ウイルス抗体保有調査では、7月13日採血分からHI抗体陽性のブタが1例確認されましたが、また、県内での日本脳炎ウイルスのブタへの感染は少ないようです。

第25週に不明熱患者からアデノウイルス1型が検出されました。また、第27週の不明発疹症患者からエンテロロウイルスが検出され現在同定中です。

感染性胃腸炎では、6月下旬から7月中旬の間に、ノロウイルスGII型、アデノウイルス、C群ロタウイルス、サポウイルス、下痢原性大腸菌がそれぞれ1例検出されています。ウイルス性の胃腸炎は漸く減少してきましたが、現在、多様な病原体が感染性胃腸炎の原因となっています。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況
 HI抗体：ブタが日本脳炎ウイルスに感染した事があるかがわかります。
 2ME感受性抗体：最近感染したかどうかわかります。

採血月日	検査頭数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体	
			検査件数 ²⁾	陽性数
7月 1日	10	0	-	-
7月 13日	10	1(10%)	-	-

1)HI抗体価は1:10以上を陽性としました。
 2)2ME感受性抗体は、HI抗体価が1:40以上であった検体について検査しました。

過去5週 検出病原体

(6月15日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数	
25	6/15~6/21	四国中央	溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	2	
					糞便	3	
		松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1	
				ノロ、サポ	糞便	1	
26	6/22~6/28	松山市	感染性胃腸炎	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1	
					ノロ	糞便	1
					アデノ	糞便	1
					サポ	糞便	1
28	7/6~7/12	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞便	1	
29	7/13~7/19	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	1	

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果 (2009年5月以降採取検体)

検出病原体	検体採取月							合計
	2009							
	2	3	4	5	6	7		
ウイルス	エコー3	1	1					2
	インフルAソ連	5	3	1				9
	インフルA香港				1			1
	インフルB	6	3	1				10
	ムンプス			1	2			3
	ロタ	10	7	20	1	1		39
	ノロ	20	10	7	3	10		50
	サポ	5	4	7	4	11	1	32
	アデノ	1	2		1	1		5
	アデノ1		1			1		2
	アデノ5	1						1
単純ヘルペス1					1		1	
ウイルス計	49	31	37	12	25	1	155	
細菌	下痢原性大腸菌		3	1		5	1	10
	カンピロバクター			1	1			2
	A群溶レン菌	2	2	6	1	3		14
	肺炎マイコプラズマ			1				1
	細菌計	2	5	9	2	8	1	27

検出病原体	インフル	溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	流行性耳下腺炎	下気道炎	不明熱	合計
インフルA香港	1						1
ムンプス				2			2
ロタ			2				2
ノロ			13				13
サポ			16				16
アデノ			2				2
アデノ1						1	1
単純ヘルペス1					1		1
ウイルス計	1		33	2	1	1	38
下痢原性大腸菌			6				6
カンピロバクター			1				1
A群溶レン菌		4					4
細菌計		4	7				11

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 29 週 (2009.7.13 ~ 7.19)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	3) マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
患者報告数																				
保健所別	四国中央			1	1	17	1	6		3	4	2	-	-			1		四国中央	
	西条			2	4	26	7	3	1	11	16	5							西条	
	今治			4	3	14		13		7	39	1		4			1		今治	
	松山市			6	10	79	22	110		17	1	41	21	5	-	-	-	-	松山市	
	松山			3	3	23	3	29		9	8	3		1					松山	
週推移	八幡浜				7	7	1	1		2		2		2			1		八幡浜	
	宇和島				1	14	1	1		5									宇和島	
	愛媛県			16	29	180	35	163	1	54	1	108	34	12			3		愛媛県	
	1週前		1	16	53	176	40	73	1	45		52	33	14			6		1週前	
年齢別	2週前	1		19	59	208	33	38	7	44	3	26	35	11			7		2週前	
	3週前	4	1	13	49	206	65	12	5	42		17	48	22			6		3週前	
	0-5ヶ月						1	2		2	1								0	
6-11ヶ月			1		17	3	14		33	1	10						2	1-4		
1			3	1	23	7	62		18		27	1					1	5-9		
2			2		25	8	38		1		27	2						10-14		
3			4	2	20	4	29				18	4						15-19		
4			2	7	28	3	10				12	10						20-24		
5			2	7	17	3	2	1			4	7	2					25-29		
6			1	6	7	2	2				9	3	1					30-34		
7				2	9	1	2					3						35-39		
8				1	8	2						1						40-44		
9			1		2							1						45-49		
10-14				3	19	1	1					1	1					50-54		
15-19													1					55-59		
20-29 ⁴⁾					5		1					1	2					60-64		
30-39													1					65-69		
40-49														1				70-		
50-59														2						
60-69														1						
70-79 ⁵⁾														2						
80-														1						

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

保健所別	四国中央		.3	.3	5.7	.3	2.0		1.0	1.3	.7	-	-			1.0		四国中央	
	西条		.3	.7	4.3	1.2	.5	.2	1.8		2.7	.8							西条
	今治		.8	.6	2.8		2.6		1.4		7.8	.2		4.0			1.0		今治
	松山市			.5	.9	7.2	2.0	10.0		1.5	.1	3.7	1.9	1.7	-	-	-	-	松山市
	松山			.8	.8	5.8	.8	7.3		2.3		2.0	.8	1.0					松山
愛媛県	八幡浜			1.8	1.8	.3	.3		.5			.5	2.0			1.0		八幡浜	
	宇和島			.3	3.5	.3	.3		1.3									宇和島	
愛媛県			.4	.8	4.9	.9	4.4	.0	1.5	.0	2.9	.9	1.5			.5		愛媛県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2009年 第 28 週 (2009.7.6 ~ 7.12)

患者報告数	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点				四国中央 西条 今治 松山市 松山 八幡浜 宇和島		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎		3) マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
四国中央			1	5	19	1	1		7			1	-	-						四国中央
西条				6	27	3	2	1	9		5	8								西条
今治			4	10	17	1	8		2		15			6				2	今治	
松山市		1	6	14	76	20	49		13		25	16		4	-	-	-	-	松山市	
松山			1	6	15	13	13		4		5	4							松山	
八幡浜			1	6	13	1			10		2	4		4				4	八幡浜	
宇和島			3	6	9	1													宇和島	
愛媛県		1	16	53	176	40	73	1	45		52	33		14				6	愛媛県	
1週前	1		19	59	208	33	38	7	44	3	26	35		11				7	1週前	
2週前	4	1	13	49	206	65	12	5	42		17	48		22				6	2週前	
3週前	5	4	23	68	299	52	11	6	35	1	11	41		13				13	3週前	
0-5ヶ月					1	1													0	
6-11ヶ月			1		9	4	4		24		7	2						1	1-4	
1	1	1	1	16	10	25			20		8	3		1				4	5-9	
2		1	4	28	6	18			1		9	6							10-14	
3		2	10	23	5	13					12	6						1	15-19	
4			9	12	5	8					8	6		2					20-24	
5		2	8	20	5	1					1	2							25-29	
6		2	9	11	3						7	3							30-34	
7		5	4	13			1	1				4							35-39	
8		2	5	6															40-44	
9			1	3															45-49	
10-14			2	26			3												50-54	
15-19				3	1									2					55-59	
20-29 ⁴⁾				5									1	4					60-64	
30-39														2					65-69	
40-49																			70-	
50-59																				
60-69														3						
70-79 ⁵⁾																				
80-																				

年齢別（基幹定点疾患）

定点当たり報告数

四国中央		.3	1.7	6.3	.3	.3		2.3			.3	-	-						四国中央
西条			1.0	4.5	.5	.3	.2	1.5		.8	1.3								西条
今治		.8	2.0	3.4	.2	1.6		.4		3.0			6.0				2.0		今治
松山市		.1	.5	1.3	6.9	1.8	4.5		1.2	2.3	1.5		1.3	-	-	-	-		松山市
松山		.3	1.5	3.8	3.3	3.3		1.0		1.3	1.0								松山
八幡浜			.3	1.5	3.3	.3			2.5	.5	1.0		4.0				4.0		八幡浜
宇和島		.8	1.5	2.3	.3														宇和島
愛媛県		.0	.4	1.4	4.8	1.1	2.0	.0	1.2	1.4	.9		1.8				1.0		愛媛県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。 3) オウム病を除く。
 4) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は7月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第27、28週 (2009.6.29 ~ 7.12)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	3) クラミジア肺炎		
27週	愛媛県	.0		.5	1.6	5.6	.9	1.0	.2	1.2	.1	.7	.9		1.4			1.2		
	近畿県	香川県	.0		.5	1.7	3.4	1.0			.6		.1	.3		.3			.2	
		徳島県	.1		.2	.8	2.9	.9	.4		1.2		.2	.0						
		高知県	.0		.2	1.0	3.4	.9	.1	.0	.3	.0	.3	.5		.3				
	全 国	.2	.1	.4	1.5	3.8	1.3	.6	.2	.8	.0	1.0	.8	.0	.6	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.2	.1	.8	2.1	2.0	2.3	.1	.1	.4	.0	.1	.6		.5			.4		
	東北	.1	.1	.5	1.4	3.8	1.7	.3	.1	.7	.0	.3	.7		.3		.0	.8	.0	
	関東	.1	.0	.3	1.7	3.6	1.2	.7	.5	.8	.0	.5	.9	.0	.8		.0	.6	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.4	1.9	4.0	1.3	.2	.1	.6	.0	.3	.8		.3	.0		.4	.0	
	東海	.1	.0	.4	1.2	3.2	1.1	.4	.1	.7	.0	1.9	.7		.2		.0	.3		
近畿	.1	.1	.3	1.1	3.9	1.1	.3	.1	.8	.0	1.6	.7		.4		.0	.3			
中国四国	.1		.4	1.4	4.2	1.1	.3	.1	.7	.0	.9	.5		.7	.0		.4	.0		
九州沖縄	.7	.1	.3	1.4	4.7	1.5	2.1	.1	1.1	.1	1.7	1.5		.7	.0	.0	.4			

(2009.7.8集計)

28週	愛媛県		.0	.4	1.4	4.8	1.1	2.0	.0	1.2		1.4	.9		1.8			1.0		
	近畿県	香川県	.1		.5	1.3	4.9	1.3	.1	.1	.9	.0	.4	.4						
		徳島県	.1		.3	.8	2.6	.9	1.0	.1	.8		.7	.2						
		高知県	.3		.2	.7	2.9	.6	.2	.0	.7	.2	.4	1.1						
	全 国	.2	.1	.4	1.4	3.6	1.1	1.1	.2	.8	.0	1.7	.9	.0	.6	.0	.0	.4	.0	
	北海道	.1	.2	1.0	2.0	1.7	1.7	.0	.1	.4	.0	.1	.6		.4			.4		
	東北	.0	.1	.4	1.2	3.1	1.0	.5	.1	.8	.0	.4	.7		.3	.0	.0	.7		
	関東	.1	.0	.4	1.7	3.4	.9	1.2	.5	.8	.0	.9	1.0	.0	.8	.0	.0	.5	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.6	1.6	3.8	1.3	.3	.1	.7	.0	.6	.9		.4	.0		.3	.1	
	東海	.3	.0	.4	1.1	3.5	1.0	.7	.1	.9	.0	3.6	.6		.2	.0	.1	.4		
近畿	.2	.1	.3	1.0	3.7	1.0	.5	.1	.8	.0	3.0	.7	.0	.5		.0	.3			
中国四国	.1	.0	.4	1.2	4.3	.9	.6	.2	.8	.0	1.4	.5	.0	.7	.0	.0	.3			
九州沖縄	.7	.1	.4	1.3	4.6	1.3	3.5	.1	1.0	.1	2.5	1.7	.0	.6	.0	.0	.2	.0		

(2009.7.15集計)

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除く。

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

3) オウム病を除く。

